

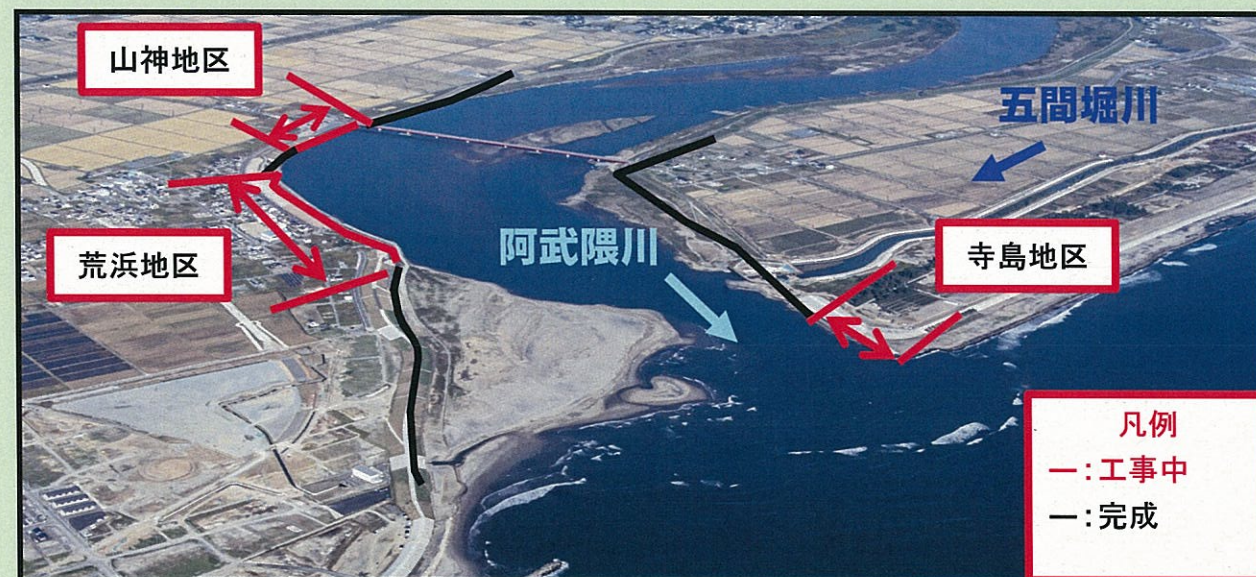
# 岩沼出張所工事情報

NO.5



## 災害復旧工事（山神地区）

### ■河口部施工箇所■



### ～工事施工状況～

東日本大震災で被災した阿武隈川右岸（巨理大橋直下）堤防及び低水護岸の改修工事を、昨年冬の着工から引続き施工しています。

現在の工事状況は、堤防のコンクリートブロック設置が終わり、覆土・張芝を施工しているところです。低水護岸は、止水矢板の打ち込みが終わり、引続き堤防保護工を施工しています。

今年度の堤防完成に向けて工事を進めていきます。

### ■施工状況■



【施工前 平成28年10月時点】

- ・ 堤防の嵩上げ（高さ確保）
- ・ 護岸の復旧（強さ確保）



【施工中 平成29年5月時点】

## ～低水護岸とは～

常時川の水が流れる低水路を安定させるとともに、川を流れる水により川底や堤防が削られるのを防ぐために低水路の河岸に設けられている護岸のことです。根固めブロックの製作工程は①生コンクリートを型枠に流し込み、②適切な温度管理(養生)と養生期間を経て品質を確認し、③型枠を外していきます。

現在工事している山神地区では、合計2,240個の根固めブロックを順次投入し、堤防を守るための護岸を年度内に完成させる予定です。

### ■コンクリートブロック製作・設置状況■



【①コンクリート打設】



【②養生中】



【③型枠を外す】



【根固めブロック完成】



【根固めブロック投入完成イメージ】